

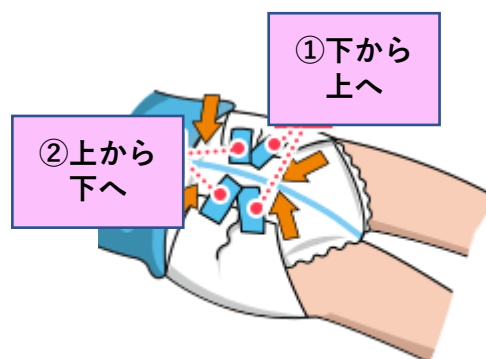
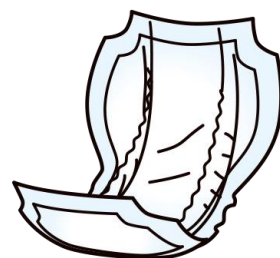
## ★おむつ選びのひとこま★

- 尿失禁パットは三つ折り和二つ折りが  
あります。  
三つ折りが一般的ですが、二つ折りは  
パンツ型オムツにセットしやすいですよ。
- ひょうたん型パットは大型で吸収量目安  
600ml（おしっこ4回分）～で多い形です。  
パットの重ねつけは無駄になります。  
1枚で最適な物を選びましょう。



## ★おむつの当て方のひとこま★

- パットやオムツのギャザーをしっかりと  
立てて使用しましょう。
- ギャザーをそ径部にしっかりと当てます。  
引っ張りすぎてギャザーをつぶさない  
よう注意！
- オムツは骨盤の高さに合わせます。  
テープは下から斜め上に当ててから、  
上のテープを下に向けて当てます。  
ちょうど骨盤に引っ掛けるように。  
そ径部に隙間ができないように  
当てて漏れを防ぎましょう。



## あとがき

私たちNPO法人日本コンチネンス協会はこれからも「排泄に関する新しい情報」を皆様のお届けしていきたいと思えます。  
ぜひホームページのもご覧ください！  
また、興味を持っていただけましたら、一緒に活動してみませんか？

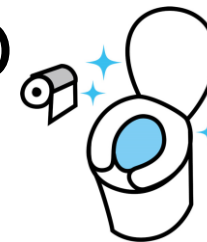
お待ちしております(\*^-^\*)



共催：日本老年泌尿器科学会  
協力：一般社団法人 日本排尿機能学会  
協賛：株式会社総合サービス  
キッコーマンニュートリケア・ジャパン株式会社  
ユニ・チャームメンリック株式会社  
富士システムズ株式会社  
ネスレ日本株式会社ネスレヘルスサイエンスカンパニー  
株式会社メディコン

日本コンチネンス協会 北海道支部

## 快適に過ごすための 排せつ用品



### NPO法人日本コンチネンス協会について

NPO法人日本コンチネンス協会では、「すべての人が気持ちよく排泄できる社会づくり」を目指して活動しています。  
コンチネンス（continence）とは、日々の生活の中で排泄をコントロールできている状態を表す言葉です。

左記はコンチネンスケアのマークです。

コンチネンスのCと、気持ちよく排泄できる人をイメージし、ポジティブ感を表現しています。



### コンチネンスDAYについて

NPO法人日本コンチネンス協会は、2016年より介護の日やトイレの日がある11月を「コンチネンス月間」、11月5日を「コンチネンスデイ」と制定しました。

北海道支部では毎年コンチネンスデイの催しとして市民公開講座を行ってききましたが、コロナウイルス感染の状況を踏まえ、昨年度から皆様に耳寄りな情報を発信しております。今年度は、「快適に過ごすための排泄用品」について情報をお伝えします。

### ★介護の日 11月11日★

「いい日、いい日、毎日、あったか介護ありがとう」というコンセプトで6年前に制定されました。  
日ごろから介護に密接に関わっている人たちに感謝☆感謝ですね。

### ★世界トイレの日 11月19日★

世界ではいまだ、約20億人がトイレを使えない現実があります。不衛生な状況が原因で、免疫力の弱い子供たちは下痢を発症し1日に800人以上が命を落としています。誰もが清潔なトイレで人目に触れず、安心して用を足せる環境づくりが一人一人の尊厳を守ることに繋がります。  
トイレにまつわる問題を、世界のみんなで考え、少しでも改善していきたいですね。

## 変わったおむつのご紹介

### ～『TENAフレックス』の使用例～

40代女性。脊髄損傷により両脚（腰から爪先まで）が全く動かない状態で車椅子を使用しています。入院中は便意が曖昧なため常にオムツを装着していますが、一日2回はトイレに座って排泄する生活を送っていました。

☐このケースはトイレに座った状態でズボンは何とか下ろせても、紙パンツのように体にフィットするものは下ろすことが難しく、また開閉式のオムツは外すことはできても自力で装着することは困難でした。家族の介護は期待できないし、自宅退院にむけてどうしたら良いか？

☑そこで「TENAフレックス」を使用しました。腰のベルト部分は外さず、前側のみはがすだけで排泄でき、また排泄後の装着も容易に自力で行えたのです。更に、ベッド上でTENAフレックスを交換することも自力で行えたため無事、問題解決できました。



TENA（テナ）のおむつは、尿取りパットを必要としない1枚使用のオムツです

TENA製品の特長

- 目立たない、動きやすい人間工学に基づいたデザイン
- 下着着用時と同等の通気性
- むれ、ずれ、圧を最小限に皮膚炎や褥瘡を予防
- 数回の排尿後も後戻りしないフィールドドライ構造&二重構造
- おむつ交換時の介護者の腰への負担軽減

## ポータブルトイレの後始末を簡単に

### ～『サニタクリーンワズケア』の紹介～

『ポータブルトイレ』の使用を提案すると、「後始末が面倒くさい。」や「臭いが気になるから抵抗がある。」という返答が頻繁にきかれます。確かにひと昔前は排泄後のトイレ内部のバケツをトイレまで運び、排泄物を捨て、バケツを洗浄するという手間のかかるものでした。しかし現在は簡単に衛生的に処理できる便利なものがあります。それが『サニタクリーンワズケア』という商品です。

☑これは袋状になっているもので、ポータブルトイレのバケツに直接被せて使用し、排泄後はそのままゴミとして捨てることのできるため衛生的です。また、袋内の消臭・抗菌ポリマーが水分を吸収するので臭いや漏れ出る心配はなく使用できます。

『ポータブルトイレ』以外にも、災害時など水洗トイレの水が使えない場合に洋式トイレの便座に被せて使用することができますので、いざという時に役立ちます。

### < 使用方法 >



1 袋を広げて受バケツにかぶせます。



2 トイレ本体に受バケツを戻します。



3 便座を下ろして準備完了！



4 使用後は受バケツを取り出し、袋を外します。



5 袋上部のキリトリ線にそって切り離すと結びひもができます。



6 ひもでしっかりと袋を結び、紙おむつと同様に処理できます。